

[01]多頭化酪農経営における水田飼料作の農法的研究

武藤, 軍一郎

<https://doi.org/10.15017/13912>

出版情報 : 九州大学農学部農場報告. 1, pp.1-200, 1977-02-10. University Farm, Kyushu University
バージョン :
権利関係 :



目 次

第 1 章	研究の課題と方法	1
第 1 節	研究の課題	1
第 2 節	研究の方法	4
第 2 章	我国の酪農経営と飼料作の史的展開	10
第 1 節	時期区分	10
第 2 節	都市搾乳専業者優位段階 —酪農業の形成より農地改革まで—	16
第 3 節	農民による副業的酪農段階 —農地改革から昭和 38 年まで—	18
第 4 節	多頭化段階	30
1	多頭化段階の酪農経営の展開	30
2	多頭化と飼料構造	37
3	多頭化段階の飼料作 —立地条件と飼料作—	42
4	水田地帯と畑地帯の飼料作付様式の対比	47
5	「稲作転作政策」の飼料作に与えた影響	52
第 3 章	小・中型機械化経営における飼料作構造	59
第 1 節	地域の概況	59
第 2 節	A 農場の経営概況	66
1	家族構成	66
2	家の歴史と土地	66
3	牛舎および施設	67
第 3 節	飼料作付様式	71
1	昭和 43 年の飼料作付様式	71
(1)	作目構成	71
(2)	作付順序	71
(3)	イタリアンライグラスの作付様式	73
(4)	エンバク・二条オオムギの作付様式	73
2	昭和 48 年の飼料作付様式	74
(1)	作目構成と作付順序	75

	(2)	飼料作付様式	76
	①	飼料作付様式と農機具	76
	②	イタリアンライグラスの作付様式	78
	③	二条オオムギの作付様式	79
	④	ソルゴーの作付様式	80
	⑤	カブの作付様式	81
第 4 節		粗飼料の収穫・貯蔵と飼料構造	81
1		粗飼料の収穫と貯蔵	81
	(1)	二条オオムギ，イタリアンライグラスの収穫とサイロ詰	82
	(2)	イタリアンライグラスの収穫と給与	83
	(3)	ソルゴー・デントコーン・カブの収穫と給与	84
2		飼料構造	84
第 5 節		地力再生産と水稻生産をめぐる諸問題	85
1		厩肥還元の方法と地力再生産	85
2		水稻生産をめぐる諸問題	87
第 6 節		要 約	90
		一酪農経営の技術指標と経済性を含めて一	
第 4 章	中・大型機械化経営における飼料作構造		95
第 1 節	地 域 の 概 況		95
第 2 節	B 農場の経営概況		99
1	B 農場の歴史		99
2	家族構成		104
第 3 節	飼料作付様式		107
1	昭和 41 年の飼料作付様式		107
2	昭和 44 年の飼料作付様式		108
3	昭和 45 ～ 48 年の飼料作付様式		110
	(1)	イ ネーイタリアンライグラス	112
	(2)	キシウスズメ，ヒューイタリアンライグラス	115
	(3)	イ ネーイグサ	119
	(4)	ソルゴー—イタリアンライグラス	121
	(5)	ソルゴー—イグサ	123
	(6)	ソルゴー—カブ	124

第 4 節	厩肥をめぐる諸問題	124
第 5 節	飼 料 構 造	127
第 6 節	農業経営の収支	129
第 7 節	要 約	133
第 5 章	大型機械化経営における飼料作構造	137
第 1 節	地 域 の 概 況	137
第 2 節	C農場における規模拡大過程	144
第 3 節	飼料作付様式	146
1	昭和 42 年の水田冬作による飼料作付様式	146
2	昭和 46 年以降の飼料作付様式	148
(1)	飼料作付様式の概観	148
(2)	水田の夏作飼料作物	150
(3)	水田の冬作飼料作物	155
3	乾草体系としてのヒューイタリアンライグラス	157
	一昭和 49 年以降一	
第 4 節	水田の飼料作における地力再生産問題	158
第 5 節	規模拡大と労働様式	161
第 6 節	規模拡大と経済性	172
第 7 節	要 約	178
第 6 章	総 括	184
参 考 文 献		190
S U M M A R Y		198